

自己資本の構成に関する開示事項
2024年9月末

【銀行持株会社連結】

(単位:百万円、%)

項目	2024年9月末	2024年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	361,880	363,263
うち、資本金及び資本剰余金の額	96,989	96,960
うち、利益剰余金の額	274,038	269,865
うち、自己株式の額(△)	6,276	3,562
うち、社外流出予定額(△)	2,871	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	6,830	6,991
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	6,830	6,991
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	109	90
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,281	6,561
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	6,281	6,561
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,577	1,551
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	376,679	378,458
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	6,402	6,221
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	2,515	2,628
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,887	3,593
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	36	45
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	17,116	16,906
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	0
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23,555	23,173
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	353,124	355,284
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,111,058	3,089,102
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	136,645	136,248
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,247,704	3,225,351
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.87%	11.01%

自己資本の構成に関する開示事項
2024年9月末

【銀行連結】		(単位:百万円、%)	
項目	2024年9月末	2024年6月末	
コア資本に係る基礎項目 (1)			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	324,606	326,430	
うち、資本金及び資本剰余金の額	90,854	90,854	
うち、利益剰余金の額	239,752	235,575	
うち、自己株式の額(△)	-	-	
うち、社外流出予定額(△)	6,000	-	
うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	6,827	6,987	
うち、為替換算調整勘定	-	-	
うち、退職給付に係るものの額	6,827	6,987	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,840	6,196	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	5,840	6,196	
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	337,275	339,614	
コア資本に係る調整項目 (2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,140	4,979	
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	1,529	1,590	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,611	3,389	
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	1	
適格引当金不足額	-	-	
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	
退職給付に係る資産の額	17,137	16,922	
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	22,277	21,904	
自己資本			
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	314,997	317,710	
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額	3,042,894	3,025,209	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-	
うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	122,561	122,312	
信用リスク・アセット調整額	-	-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-	
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,165,456	3,147,521	
連結自己資本比率			
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.95%	10.09%	

【銀行単体】

(単位:百万円、%)

項目	2024年9月末	2024年6月末
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	317,196	319,358
うち、資本金及び資本剰余金の額	83,312	83,312
うち、利益剰余金の額	239,884	236,046
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	6,000	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,408	5,752
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	5,408	5,752
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	322,604	325,111
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,094	4,929
うち、のれんに係るものの額	1,529	1,590
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,565	3,338
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	10,535	10,162
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	15,630	15,091
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)/(ハ))	306,974	310,019
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,045,460	3,027,852
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	119,970	119,738
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,165,430	3,147,591
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.69%	9.84%